



平成 28 年 4 月 15 日

各 位

上 場 会 社 名 **株式会社サニックス**
 代表者役職氏名 取締役社長 宗政 伸一
 (コード番号 4 6 5 1 東証一部、福証)
 問い合わせ先 取締役常務執行役員
 経営企画部長 井上 公三
 TEL 092 - 436 - 8882

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 4 月 15 日開催の取締役会において、平成 28 年 2 月 12 日に公表しました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

連結業績予想数値の修正

(1) 平成 28 年 3 月期 通期 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	一株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	62,410	△1,720	△1,620	△2,480	△51.88 円
今回修正予想 (B)	61,930	△2,130	△1,830	△3,850	△80.53 円
増 減 額 (B - A)	△480	△410	△210	△1,370	—
増 減 率 (%)	△0.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績(平成 27 年 3 月期)	95,629	△3,142	△3,439	△4,966	△103.98 円

(2) 業績予想修正の理由

SE (ソーラーエンジニアリング) 事業部門における太陽光発電事業において、施主の電力会社に対する接続申し込みから、接続負担金の回答が得られるまでの期間が想定より長めに推移すると考えられることから、平成 28 年 2 月 12 日に業績予想を修正しましたが、売上高は、当該事業部門において一部接続負担金の回答が得られず工事出来なかった案件があり、前回予想比 0.8%減となる見込みであります。利益面では、経営合理化策の実施により、当第 4 四半期連結会計期間における営業利益は黒字となる見通しであります。SE 事業部門の売上高未達による利益減に加え、環境資源開発事業部門において、受け入れた廃プラスチックのうち燃料とならないものの処分費用が想定を約 80 百万円上回ったこと等により、売上総利益が前回予想を下回る見込みであります。

これらの状況により、利益につきましては、営業損失は前回予想を 410 百万円下回り、経常損失は為替差益等の計上により 210 百万円下回る見込みであります。親会社に帰属する当期純損益については、3 月 29 日に公表しました「固定資産の譲渡および特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、固定資産の譲渡に伴う固定資産売却損約 805 百万円、及び減損損失約 90 百万円を、同日に併せて公表しました「和解による訴訟の解決および特別損失の計上に関するお知らせ」のとおり、和解金 300 百万円をそれぞれ特別損失として計上いたします。また本日別途開示しました「希望退職者の募集及び店舗等統廃合に関するお知らせ」のとおり、店舗等統廃合に伴い発生する費用を減損損失として約 150 百万円を特別損失に計上するため、前回予想を下回る見込みであります。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上